スポーツ産業国際展開カントリーレポート
スポーツ産業の市場環境等に関する基本情報



スペイン王国
Kingdom of Spain



都市名	人口（万人）*
マドリード（首都）	354.4
バルセロナ	174.8
バレンシア	85.0
サラゴサ	69.6

（出所） World Population Review「Spain Cities by Population 2026」

目次

スポーツ関連

【市場情報】
- スポーツ産業市場規模推移 2
- 主要市場情報 3
- スポーツ産業従業者数割合、事業者数及び1事業者当たり売上 4

【スポーツ習慣】
- 現地で盛んな競技 5~6
- 主なスポーツリーグ・スタジアム 7~8

【業界情報】
- 日本のクラブチームや企業との連携クラブ概要 9
- 現地主要企業（スポーツ用品とフィットネス業界） 10
- 教育分野におけるスポーツの活用動向 11
- スポーツ産業に係る日本企業の進出状況 12

【展示会、国際競技大会等開催情報】
- 商談会・展示会開催情報 13
- 国際競技大会開催情報 14~15

【政策動向】
- スポーツ基本計画概要 16
- SDGsへのコミットメント・取組 17
- 「女性の活躍推進」に関する取組 18
- 「健康・福祉」に関する取組 19

一般概況

【経済】
- 人口動態、及び人口成長率・年齢別人口構成 20
- GDP、GDP成長率、1人当たりGDP 21
- 世帯所得分布 22

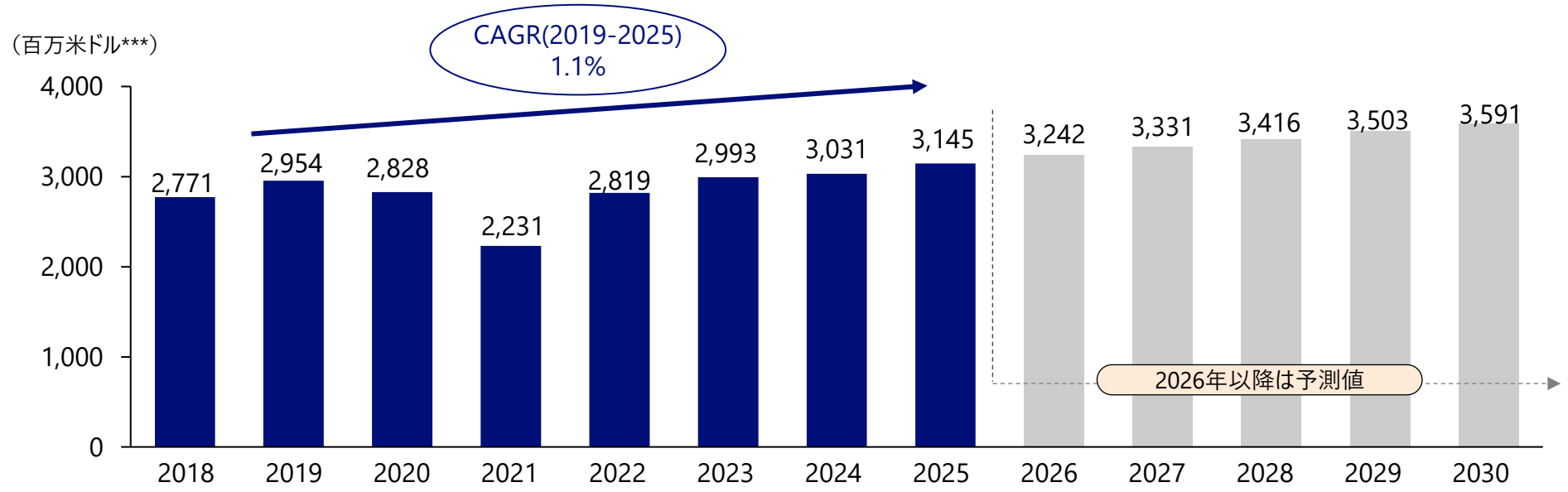
【健康・医療】
- 医療費支出 23
- 疾病構造・死亡要因 24

【規制】
- 外資に関する規制 25

スポーツ産業市場規模推移

- 2025年のスペイン*におけるスポーツ産業市場**は約31億4,512万米ドル（約4,717億6,800万円）であり、2019年から2025年までの年平均成長率（CAGR）は約1.1%である
- スペインのスポーツ市場では、コミュニティとのつながりを生み出す体験型活動への移行が見られ、グループフィットネスクラスやチームスポーツリーグへの参加が増加している。また、バーチャルリアリティを活用したトレーニングやファンタジースポーツなどの技術導入により、ファン体験や参加機会も充実している
- スペインのスポーツ市場は、国内経済の状況、消費者の支出動向、スポーツインフラへの投資などのマクロ経済要因から大きな影響を受けている。経済が堅調に推移すれば、可処分所得が増加し、スポーツやレジャー活動への参加が拡大する。

スポーツ産業市場規模推移



*本ページ以降「スペイン王国」は「スペイン」と表記する
**興行スポーツの市場規模の数値であり、スポーツ用品業等は含まれていない
***本レポートでは、1米ドル＝150円、1ユーロ＝170円で換算

（出所）Statista

主要市場情報

スポーツ用品市場

- 2025年スペインにおけるスポーツ用品の市場規模は約15億7,000万米ドル（約2,355億円）であり、ウィンタースポーツ用品、エクササイズ用品、ウォータースポーツ用品の順で多い
- 2026～2030年の年平均成長率は約2.54%と予測

スポーツ・スイムウェア市場

- 2025年スペインにおけるスポーツ・スイムウェアの市場規模は約8億9,000万米ドル（約1,335億円）
- 2026～2030年の年平均成長率は約2.32%と予測

主要市場における市場規模と年平均成長率

市場	規模（2025年）	年平均成長率（2026～2030年）
スポーツ用品	約15億7,000万米ドル（約2,355億円）	約2.54%
スポーツ・スイムウェア	約8億9,000万米ドル（約1,335億円）	約2.32%
ジム・トレーニング	約19億5,000万米ドル（約2,925億円）	約5.12%

（出所）Statista
https://www.basic-fit.com/en-es/home
https://clubmetropolitan.com/
https://leagues.brooklynfitboxing.com/
https://forus.es/

ジム・トレーニング市場

- 2025年スペインにおけるジム・トレーニングの市場規模は約19億5,000万米ドル（約2,925億円）
- 2026～2030年の年平均成長率は約5.12%と予測

スペインにおける代表的なジム・トレーニング施設

施設名	特徴
BASIC-FIT	• 欧州最大規模規模。オランダ発であるがスペインにも広く普及している一般層向けのジム
Club Metropolitan	• スペイン・バルセロナ発のプレミアムクラブ。主要都市の富裕・中高所得層向けに普及
Brooklyn Fitboxing	• スペイン・マドリード発のフィットボクシングブランド。スペインだけでなく欧州の各地域にも展開している
Forus	• スペイン・マドリード発のファミリー向けの総合スポーツセンター。子どもを預けることのできるプレイルームも併設している

スポーツ産業従業者数割合、事業者数及び1事業者当たり売上

- スペインにおけるスポーツ産業の従業者数割合は1.2%（2024年時点）
- スポーツ産業の事業者数は43,829社（2024年時点）（2025年時点では46,510社と約6.1%増加）
- 1事業者当たり売上高は約52万7,000ユーロ（約8,959万円）（スポーツ・レクリエーション教育企業を除く）
  - スポーツ活動関連企業の2024年売上高は約139億8,000万ユーロ（約2兆3,766億円）（35,159社）
  - スポーツ用品製造関連企業の2024年売上高は約4億1,000万ユーロ（約697億円）（284社）
  - スポーツ用品小売関連企業の2024年売上高は約65億7,000万ユーロ（約1兆1,169億円）（4,372社）
  - スポーツ・レクリエーション教育企業の2024年売上高は記載なし（4,014社）

スポーツ産業従業者数割合、事業者数及び1事業者当たり売上（2024年時点）

スポーツ産業 従業者数割合	スポーツ産業事業者数	1事業者当たりの売上
1.2%（255,000人）	43,829	約52万7,000ユーロ（約8,959万円）

事業種別ごとの売上高（2024年時点）

事業種別	事業者数	売上高
スポーツ活動	35,159	約139億8,000万ユーロ（約2兆3,766億円）
スポーツ用品製造	284	約4億1,000万ユーロ（約697億円）
スポーツ用品小売	4,372	約65億7,000万ユーロ（約1兆1,169億円）
スポーツ・レクリエーション教育	4,014	-*

*ハイフンは非公開もしくは情報なし（次頁以降同様）

（出所）Consejo Superior de Deportes「El empleo vinculado al deporte en España supera por primera vez los 250.000 trabajadores」
Ministerio de Educación, Formación Profesional y Deportes「Anuario de Estadísticas Deportivas 2026」

現地で盛んな競技

■ サッカースペイン代表は2026 FIFAワールドカップで優勝し、2010年大会以来2度目の世界王者となった
■ スペインではサッカー以外にもバスケットボールやテニス、ゴルフ、ハンドボールなども盛んな競技である
■ 近年スペインではパデルの人気が急上昇している

スペインで盛んな競技

競技	詳細
サッカー	• LaLigaの1試合平均観客数は約2.9万人と欧州最高水準で、観客動員数は1,000万人超。エル・クラシコ（レアル・マドリード対バルセロナ）は世界的なイベントとなっている
バスケットボール	• Liga ACBは観客動員数200万人を超え、欧州屈指の人気を誇る。スペイン男子代表は2022年欧州選手権優勝、2019年W杯優勝といった実績を持つ
テニス	• ラファエル・ナダルに続きカルロス・アルカラスら世界的選手を輩出。ムチュア・マドリード・オープンといった国際大会も開催される。全国のテニスクラブ・コート網も広く、温暖な気候を背景に通年でプレーされ、ジュニア育成拠点として海外選手も集まる
ゴルフ	• ソルハイムカップやスペイン・オープンなど国際大会の開催実績が豊富で、セベ・バレステロスやジョン・ラームら世界的選手を輩出。スペイン南部のリゾート地であるコスタ・デル・ソルを中心としたゴルフツーリズムが年間を通じて集客している
ハンドボール	• 欧州最高峰と称されるLiga ASOBALを擁する。スペイン男子代表は欧州選手権2018・2020年大会を連覇。2024年のパリオリンピックにおいても銅メダルを獲得している
パデル	• プレミアパデル等の国際ツアーがマドリードやバルセロナで開催され観客を集める。世界選手権においてスペインは優勝常連国である。クラブ新設やパデル専門施設への投資が続き、用品・施設関連ビジネスも急成長している

（出所）各種HPよりEY作成

現地で盛んな競技

- スペインは2024年のパリオリンピックでは合計18個、パラリンピックでは合計40個のメダルを獲得した
- 2026年のミラノ・コルティナオリンピックではスキーマウンテニアリングにて合計3個（金：1個 銅：2個）、パラリンピックではアルペンスキーにて合計4個（金：2個 銀：1個 銅：1個）のメダルを獲得した

2024年パリオリンピック・パラリンピックにおけるスペインの成績

2024年パリオリンピックのメダル獲得

競技	メダル総数	金	銀	銅
陸上競技	4	2	1	1
カヌー	3	0	0	3
テニス	2	0	1	1
ボクシング	2	0	1	1
セーリング	1	1	0	0
サッカー	1	1	0	0
水球	1	1	0	0
バスケットボール 3x3	1	0	1	0
柔道	1	0	0	1
ハンドボール	1	0	0	1
アーティスティックスイミング	1	0	0	1
合計	18	5	4	9

2024年パリパラリンピックのメダル獲得

競技	メダル総数	金	銀	銅
水泳	15	2	4	9
陸上競技	8	1	3	4
自転車	8	2	3	3
トライアスロン	4	2	1	1
射撃	1	0	0	1
卓球	1	0	0	1
フェンシング	1	0	0	1
テニス	1	0	0	1
柔道	1	0	0	1
合計	40	7	11	22

（出所）Statista、各種HPよりEY作成

主なスポーツリーグ・スタジアム

主なスポーツリーグ

リーグ名称	競技	設立年	チーム数	開催時期	主要チーム	主要スポンサー
LaLiga EA Sports	サッカー（男子1部）	1929年	20	8月～5月	• FC Barcelona • Real Madrid • Villarreal CF	• EA Sports • Puma • San Miguel • Riyadh Season
LaLiga Hypermotion	サッカー（男子2部）	1929年	22	8月～6月	• Racing de Santander • RC Deportivo de La Coruña • UD Almería	• EA Sports • Puma • San Miguel • Riyadh Season
Liga F Moeve	サッカー（女子1部）	1988年	16	8月～5月	• FC Barcelona Femení • Real Madrid Femenino • Real Sociedad Femenino	• EA Sports • Puma • Moeve
Liga Endesa（Liga ACB）	バスケットボール（男子1部）	1983年	18	9月～6月	• Valencia Baske • Real Madrid • UCAM Murcia	• Endesa • GWM • Mediolanum
Liga Femenina Endesa	バスケットボール（女子1部）	1964年	16	10月～5月	• Casademont Zaragoza • Spar Girona • Valencia Basket	• Endesa
Liga NEXUS ENERGÍA ASOBAL	ハンドボール（男子1部）	1958年	16	9月～6月	• Barça • BM Logroño La Rioja • Fraikin BM Granollers	• Nexus Energía • LOTERÍAS • DECATHLON
Liga Guerreras Iberdrola	ハンドボール（女子1部）	1952年	14	9月～6月	• Súper Amara Bera Bera • Rocasa Gran Canaria • Costa del Sol Málaga	• Iberdrola

（出所）各種HPよりEY作成

主なスポーツリーグ・スタジアム

主なスタジアム・アリーナ・競技場

スタジアム名	都市	収容人数	設立年	主な利用目的
Spotify Camp Nou	バルセロナ	62,652人	1957年	サッカー FC Barcelonaのホームスタジアム
Santiago Bernabéu	マドリード	78,297人	1947年	サッカー Real Madridのホームスタジアム
Movistar Arena （旧WiZink Center）	マドリード	17,000人	2005年	バスケットボール・ハンドボール・パデル Real Madridのホームアリーナ。屋内多目的アリーナでありコンサートなども実施される
Palau Blaugrana	バルセロナ	7,585人	1971年	バスケットボール・ハンドボール FC Barcelona（バスケットボール・ハンドボール）のホームアリーナ
Roig Arena	バレンシア	15,600人	2025年	バスケットボール Valencia Basketのホームアリーナ。コンサートなども実施される大型複合施設
Caja Mágica	マドリード	12,442人 （センターコート）	2009年	テニス ムチュア・マドリード・オープンの開催地
Real Club de Tenis Barcelona	バルセロナ	8,400人 （センターコート）	1899年	テニス バルセロナ・オープンの開催地
Palacio de los Deportes de León	レオン	5,188人	1970年	ハンドボール ABANCA Ademar Leónのホームアリーナ
Club de Campo Villa de Madrid	マドリード	-	1929年	ゴルフ スペイン・オープンの開催地

（出所）StadiumDB.com、各種HPよりEY作成

日本のクラブチームや企業との連携クラブ概要

- 徳島ヴォルティスとレアル・ソシエダは2022年から2027年にかけての育成業務提携を締結。選手・指導者の育成機能を中心としたクラブ間の連携
- 清水エスパルスとRCDマジョルカは2022年から2026年にかけての業務提携を締結。選手の育成やクラブ運営・事業における協力を目的とする
- 東京ヴェルディとレアル・ベティスは2025年から2027年にかけてのパートナーシップ契約を締結。日本とスペインでのブランド拡大を目指し、スポンサーシップやプロモーション及びマーチャンダイジング、社会・環境活動、スポーツイベントの開催、情報交換を共同で進める。
- ラグビーチームのリコーブラックラムズ東京とサッカーチームのビジャレアルCFは教育・育成を通じたサステナビリティ推進に関するパートナーシップを2025年10月に締結。選手・指導者・スタッフを対象とした教育・育成、地域活動、組織の成長に関する知見共有などを目的とする

日本のクラブとの協定締結等が確認されるクラブの主要スポンサー、オーナー

リーグ名（競技）	クラブ名	主要スポンサー企業	オーナー	連携先日本リーグ・クラブ
Football	レアル・ソシエダ	Baghdadi Capital、KELER、Marcon、Kutxabank	ソシオ制（単独大株主なし。1株主2%超の保有制限）	徳島ヴォルティス（2022~2027）
Football	RCDマジョルカ	Taica Corporation（日）、ESTRELLA DAMM、ALUA、CaixaBank	Andy Kohlberg（米）	清水エスパルス（2022~2026）
Football	レアル・ベティス	GREE、hummel、REVEL、trainline、AUS GLOBAL	ファン・地域コミュニティ中心、Ángel Haro García、José Miguel López Catalán等	東京ヴェルディ（2025~2027）
Football	ビジャレアルCF	Pamesa Cerámica、JOMA、CaixaBank、ASCALE	Fernando Roig Alfonso（西）（1997年から保有、会長を兼任）	リコーブラックラムズ東京（2025-）

（出所）各種HPよりEY作成

現地主要企業（スポーツ用品とフィットネス業界）

現地主要企業（スポーツ用品とフィットネス業界）

企業名称	カテゴリ	概要
Fluidra SA	プール・ウェルネス機器	• 1969年設立。プール・ウェルネス関連機器を開発・製造する世界的企業。世界47か国以上で事業展開し、プール設備分野のグローバルリーダー
Tradeinn Retail Services SL	スポーツ用品EC	• スポーツ用品専門のECプラットフォーム「Tradeinn」を運営。スポーツ用品、アウトドア用品、ファッション商品等を150か国へ販売し、世界2,000万人超の顧客基盤を有する
Joma Sport SA	スポーツウェア・用品	• 1965年設立のスペイン最大級のスポーツブランド。サッカー、フットサル、ランニング、テニス、パデル等向けのシューズ・アパレルを展開し、140か国以上で販売
VivaGym	フィットネス	• VivaGymはスペインのフィットネス市場を代表するジムチェーンの一つである。運営企業であるEL GYM IBERIA, S.L.U.は、スポーツ施設運営分野で業界上位に位置し、スペイン及びポルトガルで事業を展開している

（出所）各種HPよりEY作成

教育分野におけるスポーツの活用動向（P16にスポーツ基本計画概要について記載）

概要

- スペイン憲法第43条3項は、経済・社会政策の基本原則の一つとして、公的機関に対し体育及びスポーツの振興を図ることを義務付けており、これを受ける形で新スポーツ法Ley 39/2022 del Deporteが制定され、2023年1月1日に施行された
- 2023年から省庁が再編され、「教育・職業訓練・スポーツ省（Ministerio de Educación, Formación Profesional y Deportes）」が設置された。同省は教育・職業訓練・スポーツに関する政策の提案・実行を所掌している
- スペインでは、初等教育（Educación Primaria）及び義務中等教育（ESO）について、国が最低課程（enseñanzas mínimas）を定めており、その上で、各自治州の教育当局が自州のカリキュラムを定める仕組みである

Team España Futuro（未来のチーム・スペイン）

- 新スポーツ法では高等スポーツ評議会（Consejo Superior de Deportes/CSD）は自治州と協力して学校及び大学スポーツのプログラム策定を支援し、全国的な共通目標や大会参加ルールを定めると規定されており、その中の取組の一つとしてTeam España Futuroプログラムがスタートしている。Team España Futuroプログラムは若手選手の発掘・育成・競技力向上を目的とし、全国学校スポーツ選手権（CESA）を包含するCSDの取組である
- プログラムの一環として、全国学校スポーツ選手権（CESA）を開催。2026年は40競技・種目で実施予定であり、バスケットボール、ハンドボール、陸上、水泳、柔道、ゴルフ、ラグビー、バドミントン等、幅広い競技で開催されている
- CESAは、自治州代表が参加する全国大会であり、CSDはこれを基礎スポーツの主要な交流の場として位置付けている

（出所）各種HPよりEY作成

スポーツ産業に係る日本企業の進出状況

■ 素材メーカー「Taica」、UEサン・アンドレウを買収

- 2021年に久保建英選手が所属していたスペイン1部マジョルカのスポンサーとなる
- マジョルカの仕事で鈴木大登氏（Taica 代表取締役）の通訳を務めていたスペイン人のバルトメウ・フェラン氏からの提案を契機に、UEサン・アンドレウを2024年11月に買収。UEサン・アンドレウは2025-26シーズンにて優勝し、3部へ昇格を果たした
- 2026-27シーズンに向け、みずほ銀行・みずほ証券がメインパートナーに加わった

■ アシックス、スペインのマラソン大会登録サイト運営のDeporticketを買収

- Deporticketは、スペインを中心にレース登録プラットフォームサービスを提供する企業
- アシックスは、ランナーが利用する一連のサイクルを包括的にサポートする「ランニングエコシステムの拡充」を中期計画の重点戦略の一つに掲げており、スペインのランナーとの接点を増やし、OneASICS（アシックスのメンバーシッププログラム）との連携を通じたECサイト、店舗への誘導や、アシックスがスポンサーの大会とも連携し、グループ全体としてブランド発信の強化、商品認知の向上などにつなげる目的

■ RUN.EDGE、スポーツ映像編集・分析ツール「FL-UX」をバルセロナのサッカーコーチングスクールに導入

- RUN.EDGEはスポーツや教育をはじめとする様々な分野で映像分析プラットフォームの開発・提供を行う企業
- スポーツ映像編集・分析ツールである「FL-UX」をスペインのバルセロナを拠点とするサッカーコーチングスクールである「MBP School of Coaches」へトライアル導入。RUN.EDGEの出資元企業のパートナーに参画していた元ブラジル代表のサッカー選手、エジミウソン氏経由でMBPの紹介を受け、トライアル導入へ繋げた
- このトライアル導入がメキシコのPUMAS UNAMやAtlético de San Luis、アメリカのMonterey Bay FCといった海外展開につながっている

（出所）各種HPよりEY作成

商談会・展示会開催情報

スペインで開催される商談会・展示会

イベント名	開催地	主催者	開催頻度	主要コンテンツ
ibtm World	バルセロナ	RX Global	毎年	アトラクション・エンターテインメント、代替会場、ケータリングサービス、会議・ミーティング会場、クルーズライン、目的地管理、目的地、イベント制作、イベントサービス、ゲーム・スポーツ会場　など
FITUR（International Tourism Trade Fair）	マドリード	IFEMA Madrid	毎年	観光、クルーズ、LGBT観光、語学学習を目的とした観光、スポーツ、テクノロジー　など
FERIA GENERAL ZARAGOZA	サラゴサ	Feria de Zaragoza	毎年	食品、ファッション・アクセサリー、家具・装飾品、工芸品、スポーツ関連商品　など
SPORTUR GALICIA	オウレンセ	Expourense	毎年	アスリート、アマチュア、初心者、大人、子供など、あらゆる年齢層を対象としたスポーツ＆アクティブツーリズムフェア
CINEGÉTICA	マドリード	CINEGÉTICA運営組織	毎年	ハンターや釣り人に最新の製品や旅行の機会を提供するスペインにおける狩猟の主要イベント
MEDITERRANEAN DIVING SHOW	バルセロナ近郊	Fira de Cornellà	毎年	最新のダイビング用品、最高のコースやダイビングスクール、主要なダイビングスポットなどについて学ぶことができる地中海ダイビング見本市

（出所）「展示会ナビ」、「OpenEXPO」、「10 times」、「Events Eye」、各種HPよりEY作成

国際競技大会開催情報

スペインで開催・開催予定の主な国際競技大会

大会名	開催時期	主催者	参加国・地域数（約）	概要
ワールドトライアスロン・マルチスポーツ世界選手権	2025/6/21～6/29	ワールドトライアスロン	45	トライアスロン国際大会
第38回 FIGトランポリン世界選手権大会	2025/11/7～11/10	国際体操連盟	40	トランポリン国際大会
第55回 プリンセス・ソフィア杯	2026/3/27～4/4	Bahía Activa財団	60	世界有数のセーリング国際大会
World Aquatics OWSワールドカップ 第2戦	2026/4/24～4/25	世界水泳連盟	30	オープンウォーター スイミング国際大会
ISSF射撃ワールドカップ ライフル/ピストル	2026/4/5～4/14	国際射撃スポーツ連盟	50	ライフル/ピストルの国際大会
バルセロナ・オープン・バンコ・サバデル	2026/4/13～4/19	プロテニス協会	25	ATPツアー500に属する大会
ムチュア・マドリード・オープン	2026/4/22～5/3	プロテニス協会	35	ATPツアー500に属する大会
ワールド・クライミング・シリーズ マドリード州大会	2026/5/28～5/31	ワールドクライミング	45	スポーツクライミング国際大会

（出所）スポーツ庁「国際交流状況等調査」、各種HPよりEY作成

国際競技大会開催情報

スペインで開催・開催予定の主な国際競技大会

大会名	開催時期	主催者	参加国・地域数（約）	概要
ワールドローイングカップ第1戦	2026/5/29～6/28	国際ローイング連盟	35	ローイング国際大会
ICFカヌースラローム・ワールドカップ・ファイナル	2026/9/10～9/13	国際カヌー連盟	30	カヌースラローム国際大会
F1スペイン・グランプリ	2026/9/11～9/13	Formula 1	-	F1世界選手権の一つ
スペイン・オープン	2026/10/8～10/11	スペイン王立ゴルフ連盟	30	欧州男子ゴルフの DPワールドツアー公式大会の一つ
ICFカヌーオーシャンレーシング世界選手権	2026/10/9～10/11	国際カヌー連盟	40	オーシャンレーシング 世界選手権の一つ
IFBB世界フィットネス＆ボディビル選手権	2026/10/29～11/2	国際ボディビルディング・ フィットネス連盟	-	ボディビルディングとフィットネス競技の 国際大会
プレミア・パデル・ファイナルズ	2026/12/10～12/13	国際パデル連盟	-	国際大会の最終大会

（出所）スポーツ庁「国際交流状況等調査」、各種HPよりEY作成

スポーツ基本計画概要

スポーツ振興国家戦略の主目標

KPI	目標値	計画策定時
15歳以上の人口におけるスポーツ全般への実施率*	65%	57.3%
14歳以下の人口におけるスポーツ全般への実施率	70%	65%
55歳以上の人口におけるスポーツ全般への実施率	40%	30.2%

5つの戦略的行動方針

計画名称	Estrategia Nacional de Fomento del Deporte contra el Sedentarismo y la Inactividad Física 2025-2030 （運動不足・身体的不活動対策のためのスポーツ振興国家戦略）
策定年	2024年
計画概要	国民全体の身体活動・スポーツ実施状況を継続的に分析し、その結果に基づいて具体的な施策を実施する国家戦略。学校、健康、環境・持続可能性、職場、平等・包摂・社会統合の5分野を対象に、身体活動を増加させ、座位行動・身体活動不足を低減することを目指す。国民が安全で質の高い身体活動・スポーツに参加しやすい環境を整え、健康とウェルビーイングの向上を図る
行動方針	① **学校環境**：教育課程における身体運動の強化、学校スポーツ施設の整備・地域開放、課外スポーツプログラムの充実 ② **健康**：身体活動と健康の関係に関する普及啓発、保健医療分野への運動導入、医療・保健専門職への研修 ③ **環境・持続可能性**：スポーツ施設の全国的な連携、エネルギー効率と持続可能性に配慮した施設・活動環境の整備 ④ **職場環境**：職場における身体活動の効果に関する企業・労働者への啓発、企業向けガイド、表彰制度等の実施 ⑤ **平等・包摂・社会統合**：平等に関する調査・表彰・認証、障害者及び社会的排除のリスクがある人の身体活動へのアクセス改善
主要KPI	• 教育課程におけるスポーツ実施率 • 肥満者の割合削減 • 環境に配慮した施設でのスポーツ実施率 • 職場を通じたスポーツ実施率 • 退職者のスポーツ実施率

*過去1年間で少なくとも1回スポーツを実施した人の割合

（出所）Ministerio de Educación, Formación Profesional y Deportes, *Estrategia Nacional de Fomento del Deporte contra el Sedentarismo y la Inactividad Física 2025-2030*
ENCUESTA DE HÁBITOS DEPORTIVOS EN ESPAÑA 2022

SDGsへのコミットメント・取組

政府によるSDGsに関する取組

- SDGsの達成度合いを示すランキングでは、167か国中**14位**
- 主要課題が残る項目は「飢餓」、「生産・消費」、「気候変動」、「陸上資源」、「実施手段」である

SDGs17ゴールの達成状況



（出所）Sustainable Development Report 2025

「女性の活躍推進」に関する取組

政府による「ジェンダー平等」に関する取組

- Sustainable Development Report 2025によると、スペインにおいては「ジェンダー平等（SDG5）」は総じて高い達成度にある
- スペインでは2024年、「女性と男性の均衡ある代表および参加に関する組織法（パリテ法）」が施行された。同法は、政治・行政機関や上場企業などの意思決定機関において、原則として一方の性が60％を超えず、もう一方が40％を下回らない均衡ある構成を求めている。上場企業については、取締役会や上級管理職層における男女の均衡、透明性の高い選任手続、構成比の報告などを段階的に義務付けている
- 下記5項目すべてにおいて高い達成水準にあり、教育、雇用、政治参加の各分野で男女格差の縮小が進展している
  - 近代的手法による家族計画ニーズ充足率
  - 女性／男性の平均就学年数比率
  - 女性／男性の労働力率比率
  - 国会議員に占める女性割合
  - 男女賃金格差

「女性の活躍推進」×スポーツの事例

- 「小児肥満削減のための国家戦略計画（2022年～2030年）」では、女児の身体活動量低下やスポーツ参加における男女差を課題と捉え、身体活動・スポーツの促進を重点施策の一つに位置付けている
  - 女児は思春期以降に身体活動量が低下する傾向があることを課題として認識
  - 学校・地域におけるスポーツ参加機会の拡大を推進
  - 男女間の身体活動格差の縮小を目指す
  - スポーツ参加を通じて女性・女児の健康増進を図る

（出所）Sustainable Development Report 2025
PLAN ESTRATÉGICO　NACIONAL PARA LA　REDUCCIÓN　DE LA OBESIDAD INFANTIL（2022 – 2030）

「健康・福祉」に関する取組

政府による「健康・福祉」に関する取組

■ スペインでは健康指標の多くが達成水準にある一方、地域間・所得間の健康格差の解消が課題となっている

■ 「健康・福祉」に係る要素のうち、下記の項目は達成している

- 妊産婦死亡率
- 新生児死亡率
- 5歳未満児死亡率
- 10万人当たりの結核感染者数
- 非感染者1,000人当たりの新規HIV感染者数
- 心血管疾患、がん、糖尿病、又は慢性の呼吸器系疾患の死亡率
- 道路交通事故による死亡率
- 出生時平均余命
- 女性1,000人当たりの青年期の出生率
- 専門技能者の立ち会いの下での出産の割合
- ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）のサービス普及率指数
- 主観的幸福度
- 15歳以上人口に対する毎日喫煙する人の割合

■ 「健康・福祉」に係る要素のうち、下記の項目に改善余地がある

- WHO推奨ワクチンを2回接種した生存乳児の割合
- 地域間の出生時平均余命の差
- 所得による自己申告健康状態の差

「健康・福祉」×スポーツの取組

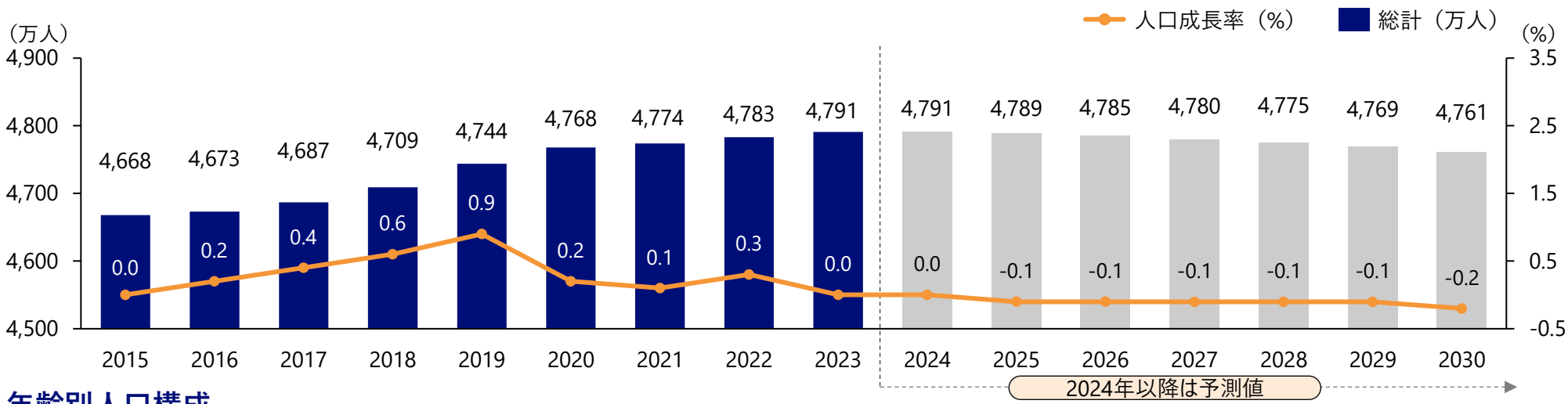
■ 2024年に運動不足・身体的不活動対策のためのスポーツ振興国家戦略を策定し、国民全体の運動機会の拡充を図る

■ 「小児肥満削減のための国家戦略計画（2022年～2030年）」における優先措置の一つに「身体活動とスポーツを促進する社会的なエコシステムの構築」が含まれており、学校における身体活動の実践の増加、スポーツ参加における社会格差の縮小などが目標として掲げられている

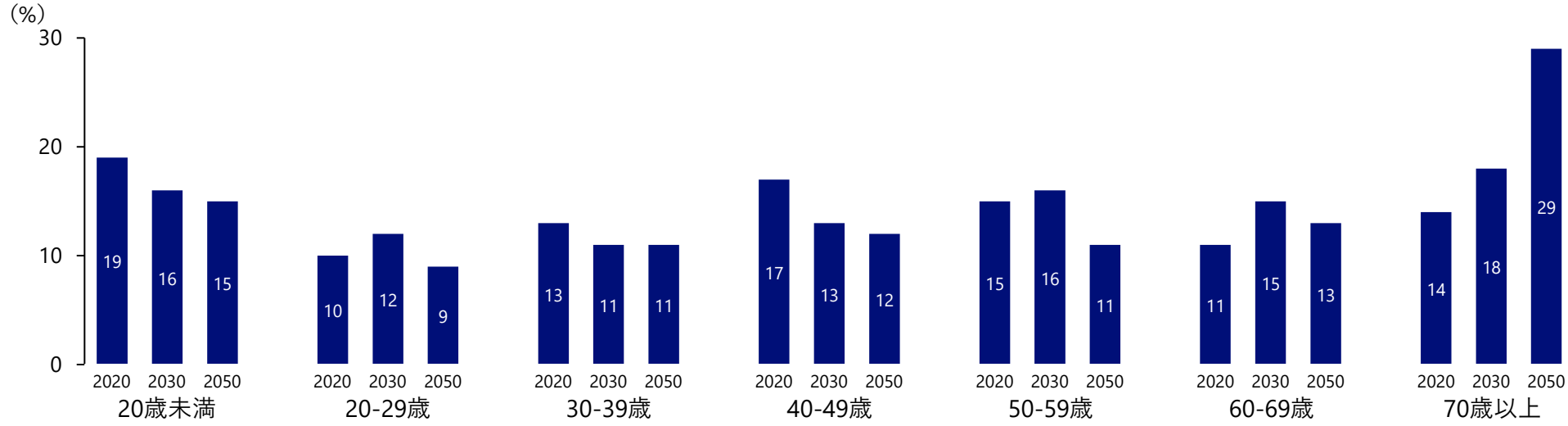
（出所） Sustainable Development Report 2025
Gobierno de España “PLAN ESTRATÉGICO　NACIONAL PARA LA　REDUCCIÓN　DE LA OBESIDAD INFANTIL（2022 – 2030）

人口動態、及び人口成長率・年齢別人口構成

人口動態、及び人口成長率



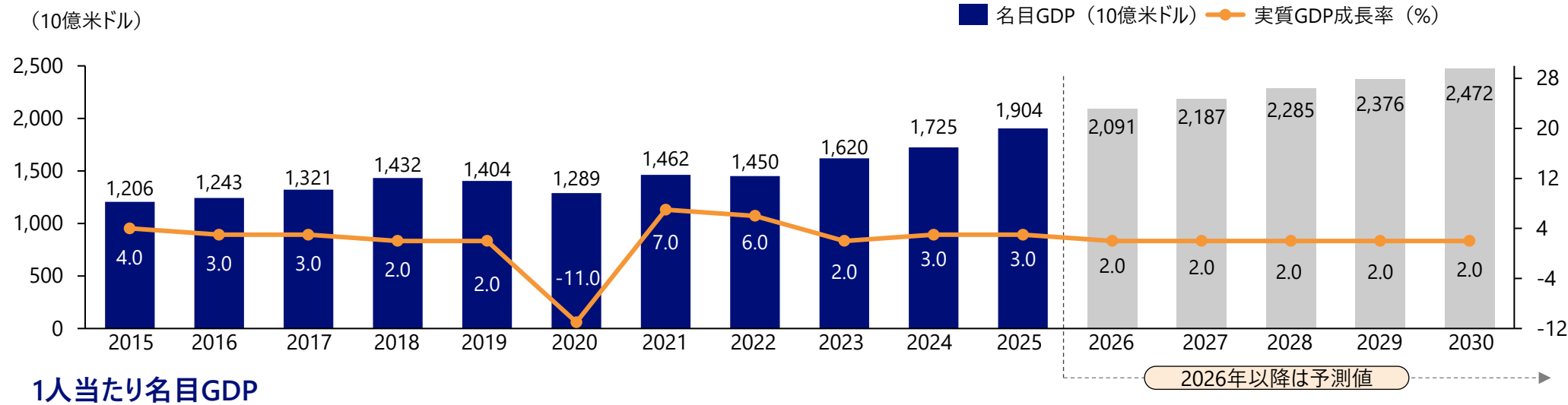
年齢別人口構成



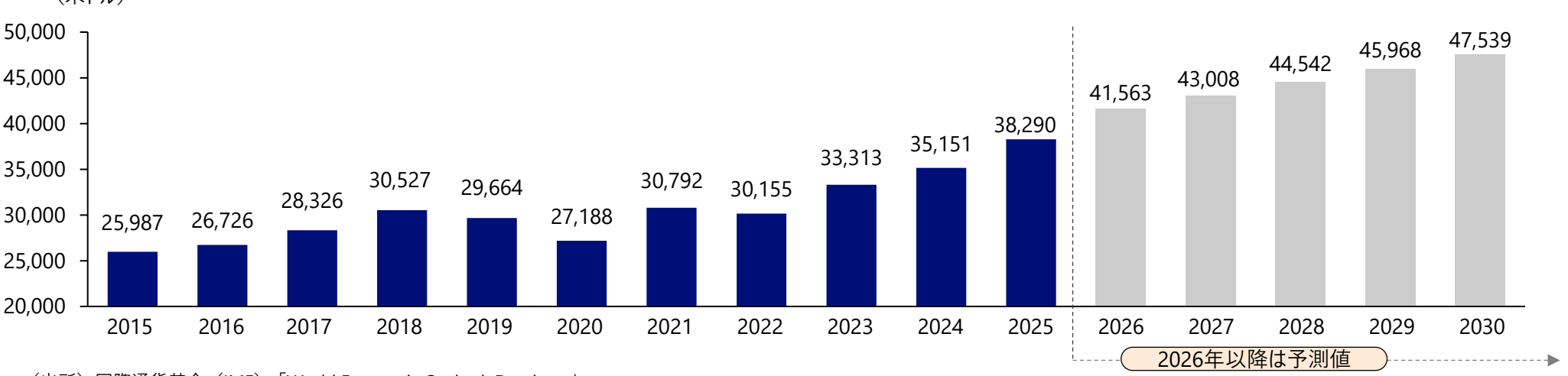
（出所） 国際連合「World Population Prospects」

GDP、GDP成長率、1人当たりGDP

名目GDP及び実質GDP成長率



1人当たり名目GDP

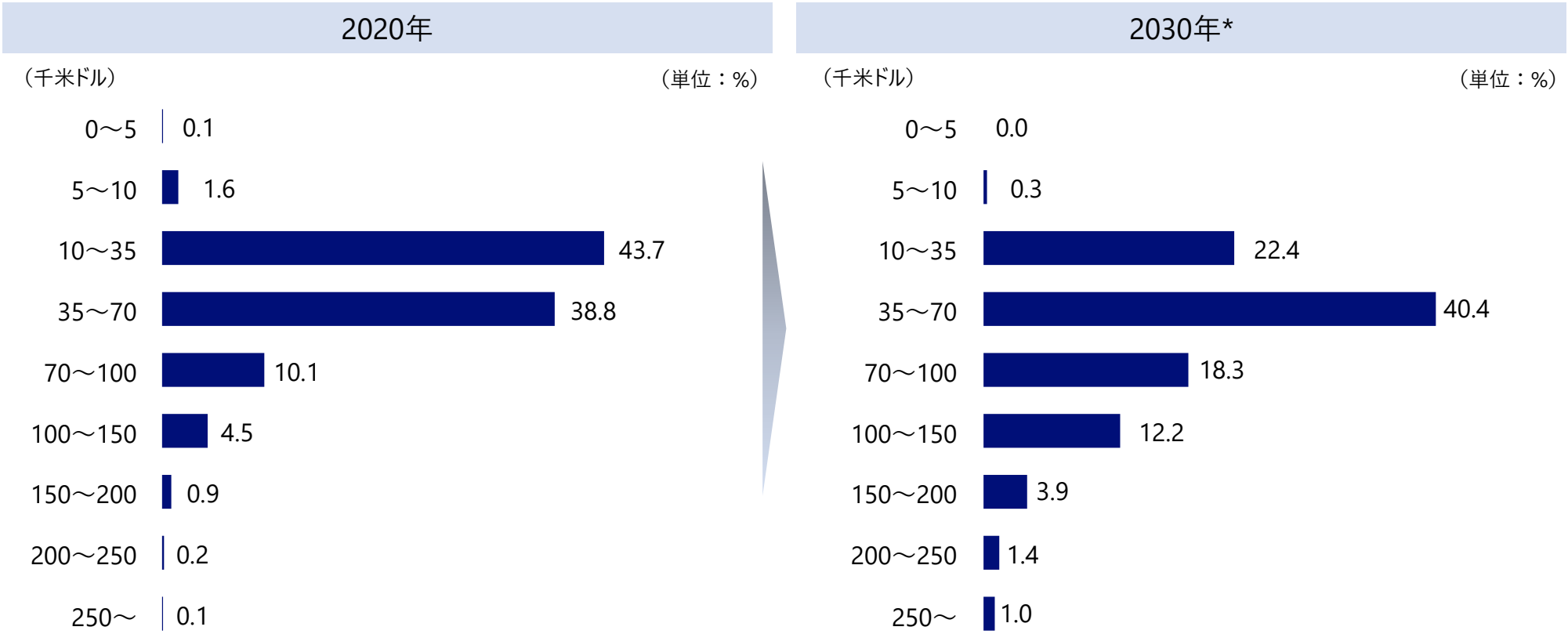


（出所）国際通貨基金（IMF）「World Economic Outlook Database」

世帯所得分布

- スペインでは中所得世帯が所得構造の中心となっている。2030年においても中所得世帯が所得構造の中心を占める見通しである
- 雇用者1人当たりの年間賃金額は約3万3,044ユーロ（約561万7,480円）である（2024年）

世帯所得分布



*予測値

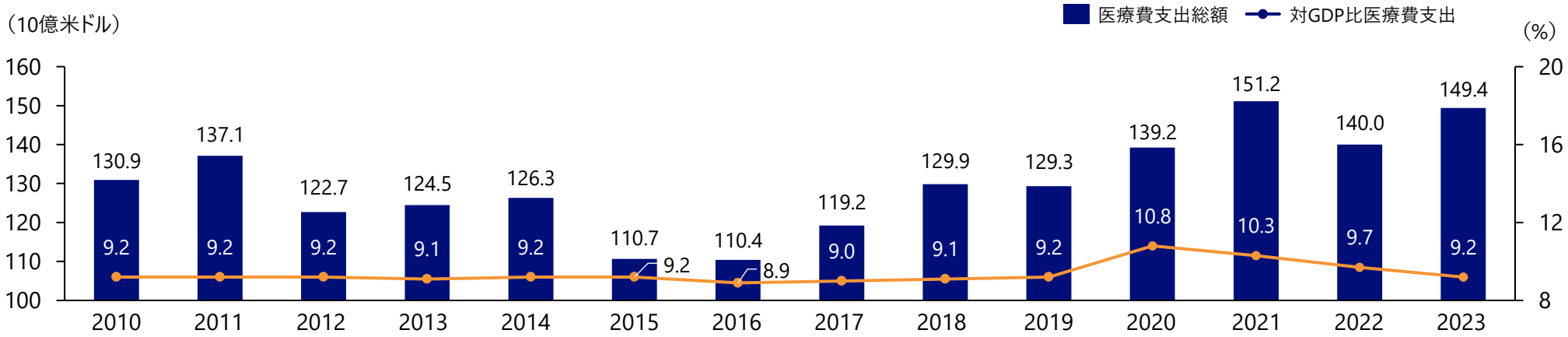
（出所）Oxford Economics、世界銀行「World Bank Country and Lending Groups」、OECD Data Explorer「Average annual wages」

医療費支出

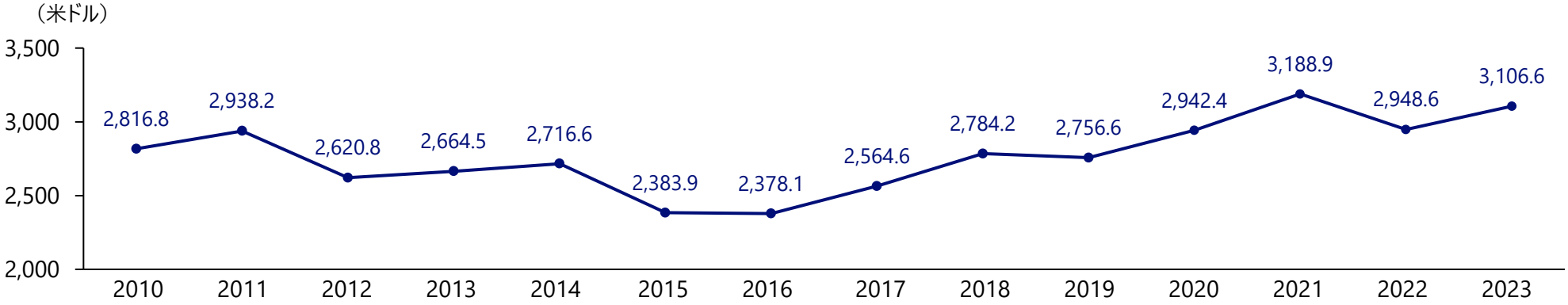
■ 2023年の医療費支出は約1,494億米ドル（約22兆4,100億円）で、対GDP比で9.2%

■ 2023年の1人当たり医療費は約3,107米ドル（約46万6,050円）

医療費支出総額と対GDP比医療費支出



1人当たり医療費推移



（出所）世界保健機関（WHO）「Global Health Expenditure Database」

疾病構造・死亡要因

■スペインで最も多い死因は虚血性心疾患となっており、アルツハイマー病、脳卒中、肺がんが続く

疾病構造（死亡要因）の内訳（2023年）

順位	疾病名
1	Ischemic heart disease（虚血性心疾患）
2	Alzheimer's disease（アルツハイマー病）
3	Stroke（脳卒中）
4	Lung cancer（肺がん）
5	COPD（慢性閉塞性肺疾患）
6	Colorectal cancer（結腸直腸がん）
7	Chronic kidney disease（慢性腎臓病）
8	Lower respiratory infections（下気道感染症）
9	Diabetes（糖尿病）
10	COVID-19

（出所）保健指標評価研究所（IHME）「Global Burden of Disease Study: GBD」

外資に関する規制

カテゴリ	概要
規制業種・禁止業種	• 外国投資は原則として自由。ただし、一定の対内直接投資については、投資登録簿への事後届出が必要となる。また、非協力的国・地域を直接または最終的な投資元とする一定の投資については事前届出、公共の安全・秩序・公衆衛生、国防などに関係する一定の投資については事前許可が必要となる（法19/2003号、外国投資に関する勅令571/2023号）
出資比率・資本金に関する規制	• 業種によっては、外資比率を制限するなどの規制がある 1. 規制業種 例：情報通信分野への投資 EU加盟国からの投資は制約を受けないが、EU域外国からの投資には、原則として外資比率が制限されている その他業種については、各現行規制を確認する必要がある 2. 原則として規制はないが、出資比率によって、事前許可申請や届出などの義務が生じるのは、次の場合である 非協力的な国・地域からの投資で、外資比率の合計が資本金の50％超の場合は、事前届出が必要 国防関連業種では、上場企業への投資の場合、外国投資家の出資比率が資本金の5％を超えるか、それ以下でも経営に影響を及ぼし得る場合は、事前許可の申請が義務付けられる（例外規定あり） • 外国投資家に固有の最低・最高資本金規制はない。スペイン国内への投資は、通商政策・経済安全保障局への事後の届出を要する。上場企業への投資については、勅令1362/2007（EU透明性指令のスペイン国内法）を順守しなければならない
外国企業の土地所有の可否	• 規制はない。ただし、非居住者による取得額が50万ユーロ（約8,500万円）を超えるスペイン国内の不動産投資は、投資実行後1カ月以内に経済・商業・企業省 貿易投資局への届出が必要
その他規制	• 一般的に、スペイン国内市場向け製品については、国産化率が問題にされることはない。また、輸出を義務付ける法令はない

（出所）JETRO「スペイン　外資に関する規制」